

会議の名称	広報広聴委員会 協——議——会	開催月日・令和8年7月15日 開会時間・午前・午後1時00分 閉会時間・午前・午後1時16分
出席者	野口 佳宏 近藤 伸二 河崎 周平 佐藤 健 後藤 國弘 南谷 佳寛	
欠席者		
オブザーバー	議長 原 一郎 副議長 南谷 清司	
傍聴者		
説明のために 出席した者	藤井議会事務局長 浅井議会総務課長 堀議会総務課長補佐 森議会総務課主任	
協議事項	・議会だよりについて ・その他	

	【開会＝午後 1 時 00 分】
野口委員長	ただいまから広報広聴委員会を開会いたします。本日は、議会だよりの編集についてを議題といたします。 それでは、8 月 1 日発行の議会だよりについて、ページごとに見ていきたいと思います。校了前の最終確認になりますので、誤字脱字など明らかな誤りについて、チェックしていきたいと思います。 最初に、表紙について何かご意見はございますか。 〔発言する者なし〕
野口委員長	表紙はよろしいでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
野口委員長	次に、2 ページから 4 ページです。第 2 回 5 月臨時会の概要及び第 3 回 6 月定例会の概要について、何かお気づきの点はございますか。 〔発言する者なし〕
野口委員長	よろしいでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
野口委員長	次に、5 ページです。栗津議員に対する懲罰について、修正箇所は「答弁したのは一部にとどまった」ということで、時系列の部分ですね。ほかにも懲罰動議の提出理由について、句読点をきちんとしてあるということで、箇条書きは句読点なし、文章は句点をつけたということです。そして、件名にかっこ書きで「採決内容」と付け加えさせていただいているところです。どうですか。
佐藤委員	二つ目の懲罰の弁明で、「係争中であり」と書いてあるのですが、係争にもいろいろあります。つまり、不服審査や裁判などがあり、当時の状況としては、裁判中だったということから考えて、「裁判中であり」という言葉にするのもよいのかなと思ったのですが、いかがでしょうか。
河崎委員	本人がどのような発言をされたか分かりますか。

	〔「裁判所において係争中であり」と発言されています」と呼ぶ者あり〕
河崎委員	それなら係争中でいいのかなと。
野口委員長	係争中ですね。全体的に、前回と文章は変えていないですよね。少し変わっていますか。 〔「少し変えています」と呼ぶ者あり〕
野口委員長	分かりました。栗津議員は係争中と言ったんですよね。どうしますか。
佐藤委員	今のお話を聞いて変えなくてもよいと思いました。
野口委員長	よろしいでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
野口委員長	次に、6 ページから 11 ページ、一般質問について及び政務活動費の支出状況について、お気づきの点がありましたらご意見をお願いいたします。「代」か「代表」ということで「代表」になっていることと、政務活動費のグラフが紫ではなく青がよいということで、青色になって見やすいです。そして、会派名は三文字で表現させていただきました。一般質問の部分はよろしかったでしょうか。あと、政務活動費の部分も特に変えていませんね。よろしいですか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
野口委員長	最後に 12 ページです。第 3 回 6 月定例会議案の賛否一覧、ここが変更になっています。下部になりますが、定数、報酬、政務活動費の改正についてのパブリックコメントの募集記事を追加しております。これは、タイミング的に前回の広報広聴委員会では編集ができていなかったということで、急遽付け加えさせていただいたところです。答申とタイミングが重なったと言ったほうがいいのでしょうか。
議会総務課員	こちらについては、7 月 17 日の議員定数・報酬等検討特別委員会の結果によっては実施しないこともあり得るとい

	うことで、実施しない場合や、この三つの条例について実施する場合、また、このうちのどれか一つになったり、8通りあるのですが、そのうちのどれかで広報紙としては発行されるということで、よろしくお願いいたします。
野口委員長	17日というのは明後日ですね。いろいろと答申についてはご意見があると思います。私自身もいろいろと思うところはありますが、それは広報広聴委員会とは別です。 条例を改正するとなったら、パブリックコメントはやらなければいけないので、このデザインでよろしいですか。
佐藤委員	パブリックコメントのところを拝見していて、「意見の提出方法」のところに、「メール、ファクス、郵送もしくは議会事務局に直接提出」とございますが、メールの送り先がどこにも書いていないのですが、これはどこを見たらメールの送り先が分かるのか、お伝えいただけますか。
議会総務課員	この二次元コードは、まだ飛んでもらうと何も書いていないのですが、ここにそのことを書かさせていただくことになるかと思います。パブリックコメントを去年実施したときも、そのような形でやらせてもらいました。
佐藤委員	そうしましたら、メールアドレスは二次元コードからご覧いただけますとか、そこからメールアドレスを送れますとか、記載があったほうがよいのではないかと思います。郵送先住所とファクス番号の案内は議会だよりに書いてありますから、それに併せてメールの送り先が分かるようにお願いしたいと思います。
議会総務課員	もしそうであれば、この注意書きはくどいと思います。「提出の注意事項などは二次元コードからご確認ください」と書いてありますので、これだけにしてもよいかと思います、注意事項を書きすぎるのもあまりよくないと思いますので。そこに住所もファクス番号など全て載せるという形でどうでしょうか。
野口委員長	まとめてやるということですね。佐藤委員、それでいいですか。 〔佐藤委員同意〕

近藤委員	こういった広報のあり方ですね。他市の事例などを見ますと、やはり市民に読んでいただけるような、楽しい広報といますか。現在の議員がこのように発言した、議会の採決はこのようであったという広報から、もう一つ何か色をつけて、市民に訴える広報にしていきたいと思います。個人的な意見ですが、この広報広聴委員会で議長に提案すべきか分かりませんが、広報広聴委員会として、他市の事例を参考にして、何とか令和 9 年度予算を増額していただくような感じで、内容のさらなる充実について検討してはどうかということを提案いたします。委員長、よろしくをお願いします。
野口委員長	提案はいいと思います。広報広聴委員会ですので議論はもちろんさせていただきます。
佐藤委員	二回目の校正会議は集まる必要があるのかなということも感じておりまして。災害などが今後起こる可能性もありますので、オンライン会議を試行的にやってみたらよいと思っているのですが、どうでしょうか。
野口委員長	オンライン会議については、議会改革特別委員会で議論するということですので、待っててください。近藤委員の言われることは重々承知しております。随時、提案等がありましたら、ご提案いただけたらと思います。 議長、よろしいでしょうか。 〔発言なし〕
野口委員長	副議長、よろしいでしょうか。 〔発言なし〕
野口委員長	これで広報広聴委員会を閉会いたします。 【閉会＝午後 1 時 16 分】